

# 草の根通信

Vol.64 (2010年4月27日発行)



霧とゴールデン・ゲート・ブリッジ

## 目次

特集「サンフランシスコ・ベイエリア大会のあれこれ」

02 日米交流原点の街 -  
03 サンフランシスコ

04 桑港に於ける咸臨丸記念祭  
05

寄稿「みやぎ大会でのお風呂体験記」

06 体験記① マシュー・ペリーさん

7 体験記② ジャック・ナカムラくん

09 体験記③ グラント・ナカムラくん

10 広告

11 広告

12 事務局だより  
協賛企業一覧

## 事務局便り

宮城大学宮原研究室  
「地域交流事業ゼミ」  
みやぎサミット大会  
調査報告書を発表



## 協賛企業一覧

平成21年度寄附協賛企業一覧



日本のお風呂体験記より：下田の公衆浴場



## 寄稿

みやぎ大会参加者が感じた日本文化  
みやぎ大会でのお風呂体験記

ペリー艦隊遠征記と日本のお風呂 マシュー・ペリーさん  
日本の公衆浴場での体験 ジャック・ナカムラくん  
日本で初めて体験した公衆浴場 グラント・ナカムラくん

翻訳：下山淳子さん



## 特集

サンフランシスコ・ベイエリアをたっぷり紹介！  
サンフランシスコ・ベイエリア大会のあれこれ  
日米交流原点の街・サンフランシスコ  
野球殿堂入りしたレフティ・オドール選手  
“ゴールドラッシュ博物館と悲劇の少女” おけいさん  
桑港に於ける咸臨丸記念祭  
クロージングでおこなわれる提灯行列の計画

## 特集 サンフランシスコ・ベイエリア大会のあれこれ

## 日米交流原点の街 - サンフランシスコ

サンフランシスコは日米交流がスタートした歴史的な街です。

今から150年前の1860年に日本初の外交使節団が米国を最初に訪問した街であり、その10年前の1850年にはジョン万次郎はサンフランシスコからハワイ経由で日本に帰国しました。今回は、観光案内書では紹介されていないとおきのお話です。



とっておき話  
その1

## 日本の野球殿堂入りした「レフティ・オドール」選手

今年のサミット大会では、サンフランシスコ到着後に、サンフランシスコ・ジャイアンツの招待でナイターをお楽しみいただく予定です。日本人最初のメジャーリーガーはサンフランシスコ・ジャイアンツで活躍した村上雅則選手です。

その縁でサンフランシスコ・ジャイアンツが村上選手と「第20回草の根交流サミット」を祝し8月24日を特別に「日本デー」として、日本人参加者全員を無償招待してくれることになりました。



後楽園の野球殿堂にある  
オドール選手顕彰碑

さて、アメリカの有名な野球選手レフティ・オドールをご存知ですか？

1949年、日本がまだ被占領国として国交のない時代にオドールはサンフランシスコ・シールズの監督として来日し、当時の日本のプロ野球のスタープレーヤーで結成された全日本チームとの対戦巡業を行いました。巡業の合間には野球教室を開いたり、日本人々との交流を積極的に行ない、日米の親善外交に貢献し、メジャーリーグ選手としては初めて日本の野球殿堂入りもしています。

ジャイアンツの本拠地AT&Tパークの入り江「マッコビー・コーブ」にかかる橋には「レフティ・オドール橋」という名前が付けられています。

## 顕彰文

昭和6年、大リーグ選抜チームの一員として来日して以来、たびたび訪日。学生野球の指導をするなど、日本野球の技術向上に貢献した。また、日本のプロ野球創設に協力し、大日本東京野球倶楽部(現在の東京読売巨人軍)の「ジャイアンツ」というニックネームの名付け親でもある。昭和24年、日本野球の復興期にサンフランシスコ・シールズを率いて来日、戦争で十数年間途絶えていた日米野球交流を復活させた。



1949年、野球交流で来日した時のポスター(左)と  
オドール監督の野球カード(右)



サミット大会で宿泊するホテル、セント・フランシスのすぐ隣の目抜き通りには「レフティ・オドールのレストラン・カクテルラウンジ」(写真左)があります。

誰でも気軽に立ち寄れるスポーツバーですが、料理も美味しく、店内には、オドールがシールズの監督時代に、選手として活躍したジョー・ディマジオ(マリリン・モンローと結婚)の写真など、往年の野球ファンには懐かしい展示がたくさんあります。是非訪ねてみてください。

とっておき話  
その2

# ゴールドラッシュ博物館と 会津若松の悲劇の少女“おけいさん”



ゴールド・ディスカバリー博物館の前でオキご夫妻

大会のローカル・オブショナル・ツアーの1つ「ゴールド・カントリー・ツアー」では、Marshall Gold Discovery 州立歴史公園の中に、ジェームス・マーシャルが1848年に砂金を発見した当時の状況を復興再現した博物館を訪ねます。

実は、この博物館はリーマンショック後、財政赤字に苦しむ州が財政支援を大幅にカットし、一旦は閉鎖されることになりましたが、地域市民による署名活動とボランティアの支援のお陰で現在も何とか開館されています。

この博物館の役員をされているオキご夫妻は、日本人のジョン万次郎が当時ゴールド探しにここに来たことを知り、大変感銘し、8月25日のツアーでは万次郎の発掘当時の状況を再現して皆さんに楽しんでいただきたいと、その企画作りに現在奔走しています。



ゴールド・ヒルにある記念碑「若松ティー&シルク農場」



ところで、オキさんの名前は Michael Okey で、その姓は日本語読みでは“おけい”とも読めます。

偶然かもしれませんが、この近くの丘の上に日本人開拓団の記念碑があり、そこには一人の日本人少女“おけい”さんの悲しい物語の碑が立っています。

1868年、戊辰戦争で薩長の兵士が会津の若松城を総攻撃する直前に、数十人の家臣が米国に移住すべく密かに逃げました。そして、横浜からサンフランシスコ経由で多くの苦難を経て、やっとこの博物館の近くにあるゴールド・ヒルにたどり着きます。

当初は農地を開墾し、お茶や絹も収穫することができ順調なスタートでしたが、その後早魃などで作物が全て枯れてしまい、何時しか皆、農場を離れていってしまいます。

“おけいさん”は最後までここにりましたが1871年には19歳の若さで一人寂しく亡くなります。

(写真左)「1869年6月8日に日本人最初の農業開拓団が到着……」  
訪ねる人もない山奥に記念碑はあったが、周りはきれいに清掃されていた。

# 桑港(サンフランシスコ)に於ける咸臨丸記念祭

1936年の

## 咸臨丸記念祭とは・・・慈恵会の記録

サンフランシスコ・ベイエリア大会では、クロージングの催しが行われる8月29日の夜、咸臨丸到着150周年を記念して提灯行列が計画されています。

この行列を中心的に企画しているのは、現地のカリフォルニア州日本人慈恵会 (Japanese Benevolent Society) です。実はこの企画は第2回目。第一回目は、当時の日本人慈恵会の議事録が発見され、74年前であったことが分かりました。

1936年4月、当時書記をされていた赤星氏が次世代に引き継ぐ意味で残した記録を、以下にご紹介します。(日本人慈恵会より提供。原文のまま)

(写真右)サンフランシスコ日本街の桜



昭和11年(1936)3月、北米桑港市在留の日本人は咸臨丸金剛石祭 (Diamond Jubilee) を催した。

実は咸臨丸が桑港に着したのは蔓延元年、すなわち1860年の事であるから逆算すると76年になるが、遅れても芽出度年回りの75年祭の名に於いて忘れられた咸臨丸の記念祭をなし、同時に異域の土に化した不幸なる船夫のために法要を営み、慶弔の儀礼を行いたる事は真に奇特の行為と遙かに感謝したのである。日米両国民が未だ開拓十数年を経ざる桑港市に初めて相見へし時、米国人は支那人とは異なるサムライの人格を見、初めて日本人を知り其歓迎は非常なものであった。

其好印象を現時の米人に回想せしめたく為に、斯かる思い出の祭典を催して両国の親善を計るは、誠に良き企と思うのである。



リンカーンパークの咸臨丸入港の碑

咸臨丸の金門港に入りしは前述の如く1860年3月17日、即ち聖徒パトリックの祭日であったから、記念祭も17日に行ふ筈であったが、是も準備に遅れ同24日から行ふ事になった。

是より先桑港の歴史家ミス・ルイズ・テーバー (Miss Louise Tabar) は2月28日、桑港放送局からラジオを以て「来月聖徒パトリックの日より日本人町に於いて、桑港へ最初に来たりし日本軍艦咸臨丸に就いて記念祭を催す」旨を放送し一場の講話を述べたが、其大意はまずペリーが日本と親好条約を結びし事、咸臨丸及び日本の使節来桑の事、咸臨丸とは如何なる船か、メア島に於ける船の修繕、桑港市の一行歓迎、造幣局の見物等に就いてであった。

尚、日本人市民協会主催となり、咸臨丸金剛石祭を3月24日より挙行する旨を通信し、当日は女子青年会にて茶の湯、生け花の会を、26日には基督教青年会にて映画の夕を、27日にはフェアモントホテルにて大晩餐会を開催し、元ボヘミアン倶楽部の会長ジョセフ・タンブソンが後援をなし、又28日にはサンマテオ墓地にて水夫の墓に詣で、夜は提灯行列やダンスがある旨を報じている。

### 日本人市民協会

- 委員長 : 城戸 三郎
- 副委員長 : 林 徳太郎、植山 実
- 会計事務委員 : 東ヶ崎 進 外5名
- プログラム委員 : 藤本 観太 外15名
- 在郷軍人 : 塚本敬太郎 外11名
- 婦人部 : 東ヶ崎夫人 外3名
- 歴史部委員 : 高橋ヘンリー 外3名



# 桑港(サンフランシスコ)に於ける咸臨丸記念祭

プログラム委員会委員に依って決定した各種催物番組は下記の通りである。

## 咸臨丸遣米使節着桑、ダイヤモンドジュビリー番組(ラジオ)

### 基督教女子青年会 オープンハウス

1936年 司会者:藤田邦子夫人  
 3/24 茶の湯(午後2時—5時):山本夫人その他/生 花(午後2時—5時、午後8時—10時):馬場雨林その他  
 (火) 童謡、茶菓

### 基督教男子青年会 映画の夕 午後7時半開会(入場無料)

1936年 司会者:広田時次  
 3/26 開会の辞  
 (木) トミーポルカ(ピアノ独奏):島崎キク嬢  
 (注:遣米使節通司立石斧次郎は、トミーとして米人に知られた、瀧口啓次郎氏は彼のために作曲せしもの。)  
 日本映画—日本の四季、日本の祭典、工業の日本、スポーツ日本等  
 日系市民協会コーラス 指揮者:植山 実  
 閉会の辞

### 大晚餐会 午後7時半

1936年 フェアモントホテルに於いて 会費二弗五十仙  
 3/27 司会者:アレキサンダー  
 (金) 演 説:富井総領事、城戸三郎、ジョセフ・タンブソン

### 咸臨丸デー 午後2時 於:日本人共同墓地

1936年 28日代表連が献花敬意を表する頃、第2世鳥人が長神正雄、山本清両君と搭乗、  
 3/28 上空から桑港まで百枚の記念記事を撒布することになった。  
 (土) 咸臨丸水夫源之助、富蔵、火夫峰吉の墓参詣。供花、讀経。  
 午後7時より提灯行列  
 道筋はシヴィックセンター〜ヴァネス街〜ポスト街〜日本人街  
 (咸臨丸の模型山車を引き出し、二哩の主要地区を練り行き沿道見物人の喝采を博した。)  
 午後8時半より音頭囃子  
 日本人街、ブキャナン街において、桑港地方市民協会、各学園参加



### 咸臨丸乗組員追悼会 午後7時半 於:桑港仏教会

1936年 讀経、焼香。  
 3/29 日米国交の一頁:村山 有  
 (日) 挨拶:藤本 幹雄  
 追悼法話:寺澤 牧師/増山 総長

※今宵の追悼法要が最終として有り、来会者三百人くらいあり。

余談: 桑港消防署長のフレデリック・ボーレン(Frederick Bowlen)から寄書があった。  
 それは桑港に初めて日本人の来たことの報告である。1851年3月4日、Bark Aucklandは漂流17名を救助、16日に桑港に上陸、  
 彼らは桑港に於いて最初に見られた日本人である。是は嘉永3年10月遠州灘にて暴風に遭い、50日も漂流して居た栄力丸船頭  
 萬蔵以下17名の船乗りで、ジョセフ・彦自叙伝に書いてある。  
 このように咸臨丸記念祭は桑港市民に多大な感銘を興へし事は疑も無い。  
 是で5日間に亙る咸臨丸記念祭は盛況に終わった。  
 米国の教化を受けた日本人二世が率先して、遙遙太平洋を衝波して親善の使命を果たした祖先の労を忍び、斯かる祭典を営ん  
 だ事は米人に少なからざる感激を与えたのであった。

事務局注:上記「余談」では、日本人が桑港に来たのは1851年が初めてとありますが、実際は、ジョン万次郎は、それに先立つ1850年5月22日にサンフランシスコを訪れています。

## 寄稿 みやぎ大会(2009年)でのお風呂体験記

昨年のみやぎ大会に参加したペリー提督子孫のマシュー・ペリーさん、またサンフランシスコ在住のナカムラ兄弟が宮城でのお風呂体験を寄稿して下さいました。

## 体験記その1

## ペリー艦隊遠征記と日本のお風呂

マシュー・ペリーさん(ペリー提督子孫)

翻訳:下山淳子さん

2010年1月6日、私は日本語で書かれた「ペリー艦隊日本遠征記(上下巻)」という本を受け取った。この本は2009年にこの本を出版した万来舎社長、藤本敏雄氏が送ってくださったものだ。本には1856年の日米和親条約(神奈川条約)の締結、そこに至るまでのやり取りに関するアメリカ議会の文書類が紹介されている。米国議会が1856年に出版したこの遠征記が、日本人の為に翻訳されたのはこれが初めてだ。

その日、私は夜の11時まで、一頁一頁丁寧にめくり、再現された美しいリトグラフや木版画と、私が持っているペリー提督遠征記3巻の内、第1巻に掲載されているオリジナルのものごとを比較した。日本語版全体の質の高さ、そして掲載されているグラフィック・アートの質の高さに感銘を受けた。



ペリー艦隊遠征記

私は日本語は読めないが、それでもそれぞれの章がどこで始まるのか理解できたし、ペリー提督や他の方々が書いた手紙の掲載の仕方にも大変好感を持った。特に興味を引いたのは、275頁に再現された「下田の公衆浴場」を描いたリトグラフだ。というのも、これを見て日本語訳作成に使用された原本は、最も初期に出版されたものの一つであることがわかったからだ。なぜなら、米国議会は裸体が描かれている絵は趣味が悪いという理由で、早期にこのリトグラフを削除してしまっていたのだ。私が1966年に従姉妹のルイーズから、結婚祝いとしてもらった一冊にはこの絵は載っていなかったし、古本屋によればこの絵が載っているものの方がずっと値が張るということだった。今日、本やネットに掲載されている写真などを考えると、アメリカ人のモラルがいかに変化したかが分かり興味深い。もちろん、ペリー提督は下田の人々に感銘を受けたのだが、問題の絵が載っている頁の中では珍しく人をけなすようなコメントを書いている。



下田の公衆浴場

「下田の人々は皆、日本人特有の礼儀正しさと控えめではあるが人に好感を与えるマナーを身に付けている。しかし、裸であることも意識せずに男女が一緒に入浴をしている情景は、下田の人々の道徳観について、決して良い印象を与えるものではない。これは日本全国共通の習慣ではないかもしれないし、私の周りにいた日本人からも一般的な習慣ではないと聞いた。しかし、東洋の国々の中で日本人は品行方正な国民であるにも拘らず、身分の劣っている日本人は疑いもなくみだらな人々である。入浴の情景以外にも、わいせつな挿絵が載っている大衆文学の中にも一部の人がみだらな興味や慣習を持っていることを立証しているものがあり、それはうんざりするほど押し付けがましいばかりでなく、汚らしい腐敗を示唆するものである。」(1854年)

これは全く厳しいお言葉だ。当時、わが国はそれぞれの国とその国民の礼儀正しさについて今とはかなり異なった考え方をしていた。幸い時代の変化と共に、それぞれの文化の中に存在する価値観の多様性を理解するようになってきた。この本が日本の蔵書の中でも大切な一冊になることは確かだろう。この本を通して、ペリー提督の指揮のもと、来日した艦隊の目的を日本の方がより良く理解していただければと思うと同時に、過去から現在に至るまでの両国の価値観への理解がいつそう深まり、日米両国がよき隣人として基本的価値観を分かち合えるようになることを願っている。

## 寄稿 みやぎ大会(2009年)でのお風呂体験記

## ペリー艦隊遠征記と日本のお風呂



公衆浴場といえば、私が日本のお風呂について初めて関心を持ったのは2004年にレクススという自動車雑誌の中でロルフ・ポッツ氏の記事を読んだ時だ。彼は日本全国の色々なお風呂を体験し、日本人にとってのお風呂についての見識を深めた。彼は天然の温泉は火山活動に由来するもので、日本人は治療効果を求めて遠くまで温泉に行っていたことを強調している。また、浴槽は体を洗うためではなく、浸かるためにあることも強調していた。その証拠に、公衆浴場では湯船に浸かる前に体を隅々まできれいに洗わなければならないと書いている。

次第に大衆浴場は家族皆で楽しむものとなり、精神的なくつろぎを得たり、家族の絆を深めたりすることの方が、得られる体への効能よりも大事にされるようになったという。ホテルには大浴場が置かれ、温泉がない地域でも日本全国あらゆるところで旅行者は大きなお風呂に入ることができるようになった。ポッツ氏によると、従来大衆浴場は混浴だったそうだが、ペリー提督が道徳的に問題だと指摘した結果、混浴はあまり一般的ではなくなったという。これは私にとってはちょっと意外だった。というのも、もちろん私はペリー提督が混浴についてひどくけなしていたのは知っているが、私が読んだどの提督の伝記にも、彼と日本の大衆浴場における変化とを結びつけているものは一つもなかったからだ。この記事について、複数のアメリカ人や日本人と話をしたが、著者の主張を裏付ける事実を見つけることはできなかつたし、裏付け資料を雑誌社に請求したが、まだ反応はない。



温泉に入る筆者(石端)

2009年7月、私は日米草の根交流サミット・みやぎ大会に参加し、初めて日本の大衆浴場を体験した。日本の大衆浴場と西洋のそれとの一番の違いは、裸で入ることだ。もちろん、ほとんどのホテルの大浴場は男風呂と女風呂に分かれている。

松島のホテルに到着した私は、そこに大浴場があることを知り、体験してみたい気持ちでいっぱいになった。ルームメートのキャンベル氏は、ボストン日米協会の職員で、流暢な日本語を話し、日本文化に精通していた。大衆浴場について知るべきことは全て教えてくれたが、その上で私にとってはショックな事実を伝えてきた。すなわち、「疲れていて、昼寝をするから一緒にお風呂には入らない」と…。つまり、私はひとりでお風呂へ行かなければならなかつたのだ(!!!)。仕方なく浴衣に着替えスリッパを引っ掛け、小さなタオルを肩にかけてお風呂へ向かった。

私は事前に男湯の場所を調べていたので、ロビーを歩いていくしか道はないことを知っていた。1階でエレベーターを降りてロビーに入った私は、自分が裸で歩いている様な気がしてならず、普通に服を着ている沢山のアメリカ人や日本人の間を一生懸命胸を張って歩いて行った。まだ陽が高い時間で、たくさんの客がホテルに到着し、ロビーで受付をしていた。(8、9ページへ続く)

## 寄稿 みやぎ大会(2009年)でのお風呂体験記

## ペリー艦隊遠征記と日本のお風呂(続き)

何とか無事に大浴場にたどり着き、スリッパと浴衣を所定の場所に置くと、浴室に入って小さな椅子に座り、生まれてこの方こんなにきれいになったことがないくらい、ごしごしと身体を磨きあげ、ゆっくり浴槽に入った(飛沫をあげてはいけないのだ)。その時、そこにいたアメリカ人は私一人であることに気が付いた。湯船は一般のホテルのプールと同じような広さだったが、深さは50センチ程で底に腰を下ろすと丁度首と頭だけが水面からでる感じだ。湯船の色々な場所で合わせて30分ほど浸かった後、帰り支度をしてホテルの部屋へ向かった。

4時には歓迎会が始まることになっていて、もう時間がせまっていた。入浴のために体温が上がり、ロビーを歩いている時、ひどく汗をかき顔も随分赤くなっていたようだ。スタッフの一人が私に気が付き、開会式で行う予定の私のプレゼンについて、映写技師と打ち合わせをするように

(右上に続く ↗)

## 体験記その2

## 日本の公衆浴場(温泉)での体験

ジャック・ナカムラくん

翻訳:下山淳子さん

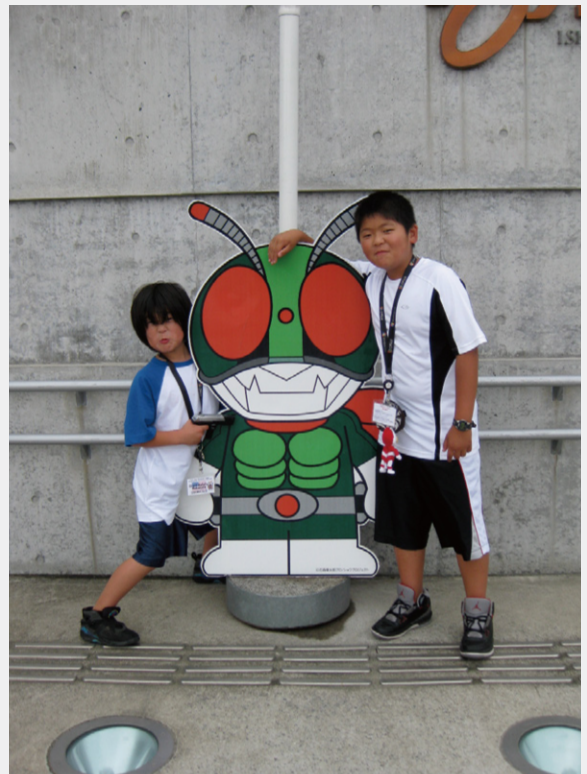
僕の名前はジャック・ナカムラで日系アメリカ人5世です。現在中学生で、週2回日本語の授業を受けています。カリフォルニア州サンフランシスコで通っていた公立小学校でも日本語と日本文化について勉強しました。昨年の夏、日本の宮城で開催された草の根交流サミット大会に参加しました。以前からずっと日本へ行きたいと思っていましたので初めて日本を訪れることができ本当にうきうきしました。

成田から松島へ向かうバスの中で母は泊まる予定のホテルには公衆浴場があることを話してくれました。僕にどうしても大衆浴場を体験してみてほしかったようです。僕は嫌だと言いました。でも母が、このような体験は一生に一度しかできないのだからと言うので仕方なく入ることにしました。おまけに僕はとてもやんちゃな8歳の弟も一緒に連れて行かなければならなかったのです。

大浴場までは母と、妹(姉)と、弟とみんなと一緒にきました。入る前に母から簡単な説明を受けましたが、その後は弟と2人

きりでした。沢山の裸の男の人たちの中に入ってなんだかとても居心地の悪い感じがしました。弟と僕はまず体を洗い、そして浴槽に入りました。とても恥ずかしくてずっとタオルを腰に巻いたままでした。弟は自分の裸を見せびらかしていました。浴槽の中で立ち上がり、腰にタオルも巻かずに時々マイケルジャクソンのまねをする動きを見せていました。僕は本当に恥ずかしかったです。おじさんの一人が僕たちを日本人だと思い話しかけてきました。僕は片言の日本語と身振り手振りでも日本語が通じないことを伝えました。日本にいて、僕たちは100%日本人に見えていたのです。大浴場から出たときにはほっとして、急いで部屋へかけ戻りいつもの服に着替えました。

日本のお風呂はとても珍しい経験でしたし、日本人はお互い人前で裸になることを恥ずかしく思わないことを知りました。アメリカでは知らない人と一緒にお風呂に入ることはありませんので、僕にとってはとても新しい体験でした。



石巻市「石ノ森萬画館」にて(右)



## 寄稿 みやぎ大会(2009年)でのお風呂体験記

伝えてきた。私が異議を申し立てると、幸い15分だけ時間をくれたので、体を少し冷まし、浴衣を脱いでスーツに着替えることができた。(ルームメイトからは、後になって浴衣が着物と同様、人前でもふさわしい服装であるということを知られた。実際、温泉に入った後、浴衣姿で朝食に来ていた人も結構いた)

以上が私の日本の大衆浴場での初めての経験だ。日本滞在中に何度か大衆浴場に入ったが、なんといってもこの初体験ほど私に興奮を与えてくれたものはない。アメリカ人には、日本の大衆浴場を体験してみることを強くお勧めする。しかし、気をつけてください!お湯はとても熱いし、恥ずかしがり屋の人はやめておいた方が良いでしょう!!!



オープニングセレモニーでの挨拶

### 体験記その3

## 日本で初めて体験した公衆浴場(温泉)

グラント・ナカムラくん

翻訳: 下山淳子さん



浴衣に着替えたグラントくん(左)とジャックくん(右)

僕の名前はグラント・ナカムラ。カリフォルニアのサンフランシスコに住んでいます。年齢は8歳で小学校3年生です。僕とお兄ちゃんは日本の松島で初めて公衆浴場(温泉)に入りました。部屋で浴衣に着替え、スリッパを履いて行きました。大浴場に入る時に「刺青禁止」という注意書きが貼ってあるのに気が付きました。多分日本人は刺青を見たくないのだからこのような決まりがあるのだと思います。

僕とお兄ちゃんは腰掛に座って体を洗い始めました。沢山のおじさんの前で裸になるのはちょっと変な気持ちでした。頭の

毛も下の毛も白髪のおじさんがいました。こんなにたくさん違った形の体を見るのは初めてでした。アメリカでは僕は普段一人でお風呂に入ります。体を洗ったあと僕たちは露天風呂の方へ行きました。木がたくさん見えて、おまけに海岸も見えました。とてもきれいでした。十分露天風呂に浸かった後、お兄ちゃんに中のお風呂に入りに行こうかと聞きました。中のお風呂の方がお湯が熱かったです。それにも満足すると、タオルを取って体を拭きました。そして、浴衣を着て外へ出てお母さんを待ちました。

僕は温泉がとても気に入りました。お湯も温かくとてもリラックスした感じになりました。翌日も入りに行きたかったのですがお兄ちゃんに断られてしまいました。また日本へ行くことがあったら、また絶対に温泉に入ります。僕はみんなに絶対に一度は温泉に入ることを勧めます。そして日本で温泉に入りたいければ刺青をしてはいけないということもわかりました。



「僕はマイケル・ジャクソンが大好き」



# 世界初。

ANAは世界に先がけて、ボーイング787を導入いたします。

※写真はイメージです。

ANA | A STAR ALLIANCE MEMBER 

[www.ana.co.jp](http://www.ana.co.jp)



次の花を咲かせよう。

世界を舞台に多岐にわたる分野で、  
様々なビジネスを創造してきました。  
それでも、まだまだ成長過程。  
人のため、社会のために、  
まだ見ぬ花を咲かせていきたい。  
私たちはこれからも創造し続けます。

すべては、  
ひとつの思いから。

[www.mitsubishicorp.com](http://www.mitsubishicorp.com)

 三菱商事

事務局だより

事務局長 森 信之



宮城大学、2009年のみやぎサミット大会の調査報告書を発表

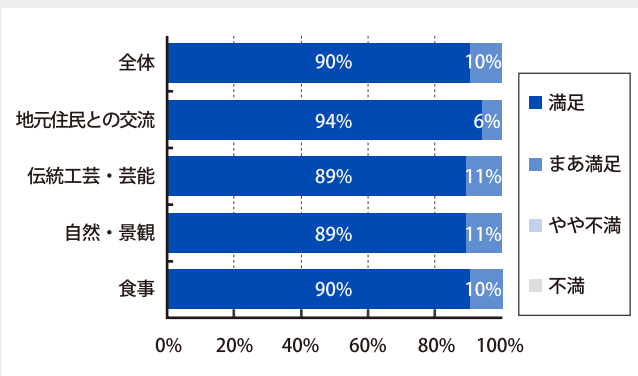
宮城大学宮原研究室の「地域交流事業ゼミ」(宮原育子教授)は、2009年の日米交流サミット・みやぎ大会を、宮城県の「外客誘致の実証実験」の機会と捉え、大会期間中にアメリカ人参加者へのアンケート調査を実施しました。

この度、その調査報告書をCIEのホームページに掲載しましたが、「満足度」に関するアンケート内容を抜粋して以下に紹介します。

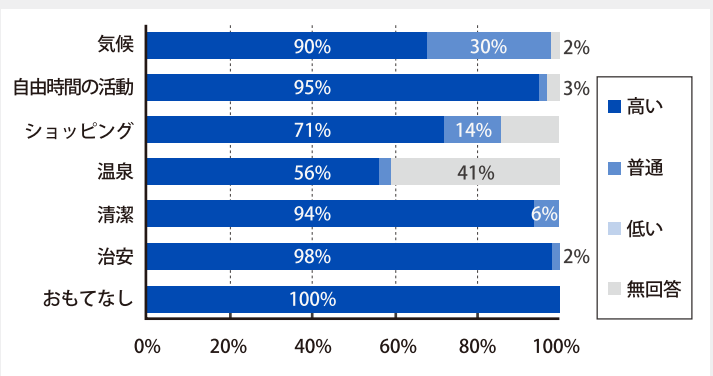
アンケート結果分析 (国際交流における宮城の体験交流プログラムと外客誘致の可能性に関する調査報告書より)

日米草の交流根サミットのプログラムに対する満足度

日米草の根交流サミット全体とプログラムの満足度



宮城県の印象と活動における満足度



平成21年度協賛企業一覧

アイシン精機株式会社／愛知製鋼株式会社／アサヒビール株式会社／イオン株式会社／NTTコミュニケーションズ株式会社／  
 関西電力株式会社／キッコーマン株式会社／キヤノン株式会社／キリンホールディングス株式会社／  
 コカ・コーラセントラル ジャパン株式会社／四国電力株式会社／新日本石油株式会社／全日本空輸株式会社／株式会社大庄／  
 武田薬品工業株式会社／中部電力株式会社／株式会社デンソー／東京海上日動火災保険株式会社／東京電力株式会社／  
 豊田合成株式会社／トヨタ自動車株式会社／株式会社豊田自動織機／豊田通商株式会社／  
 トヨタファイナンシャルサービス株式会社／トヨタ紡織株式会社／株式会社永谷園／株式会社ニフコ／日本郵船株式会社／  
 パナソニック株式会社／日野自動車株式会社／株式会社ブリヂストン／三井住友海上火災保険株式会社／三菱商事株式会社／  
 明治安田生命保険相互会社／矢崎総業株式会社／株式会社菱食